

1. 工事の目的

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災及び津波によって被災した、釜石市片岸地区の防潮堤を復旧する工事である。(既設高 TP+6.4m を TP+14.5m に嵩上げて復旧)

2. 工事の概要

工事名 : 片岸地先海岸災害復旧(23 災 570 号) 工事
 工事場所 : 岩手県釜石市片岸町地内
 発注者 : 岩手県
 受注者 : (株)安藤ハザマ・若築建設(株)特定共同企業体
 工期 : 平成 26 年 10 月 11 日~令和元年 9 月 30 日

防潮堤形式 : 非透過型
 堤体高さ : T.P.+14.5m
 堤体延長 : 801.3m
 樋 門 : 1 箇所

分類 (工種)	工事数量
支障物撤去工	54,370 m ³
地盤改良工(サンドドレーン)	7,098 本
地盤改良工(深層混合改良)	2,877 本
護岸基礎工(根固めブロック)	3,862 個
盛土工(1次・2次)	367,200 m ³
法面整形工	57,510 m ²
コンクリート被覆工	60,950 m ²
捨石工	36,950 m ³
現場打水路工	760m
仮堤防撤去工	1 式

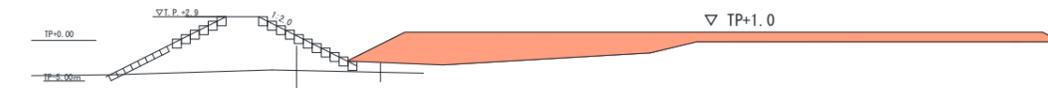
3. 片岸町地区全体計画図(案)(イメージ図)



4. 施工ステップ図

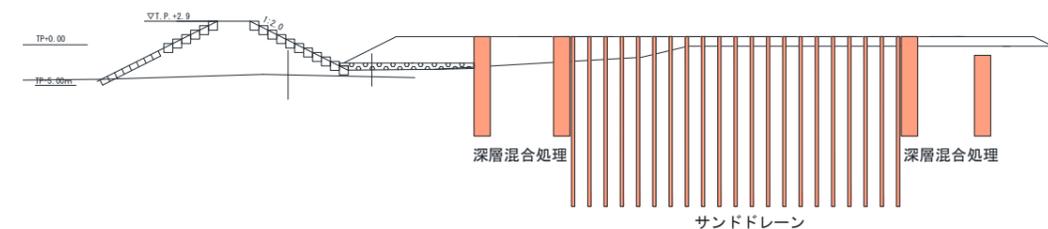
STEP1 1次盛土(TP+1.0m)

海底の支障物(ガレキ)を撤去しながら、施工足場となる1次盛土を行います。



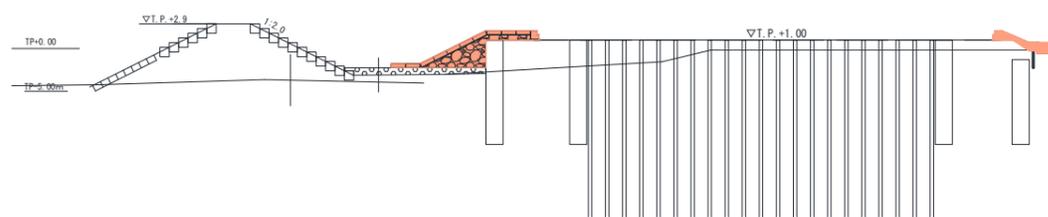
STEP2 地盤改良工

現地盤の液状化や圧密沈下の対策として地盤改良を行います



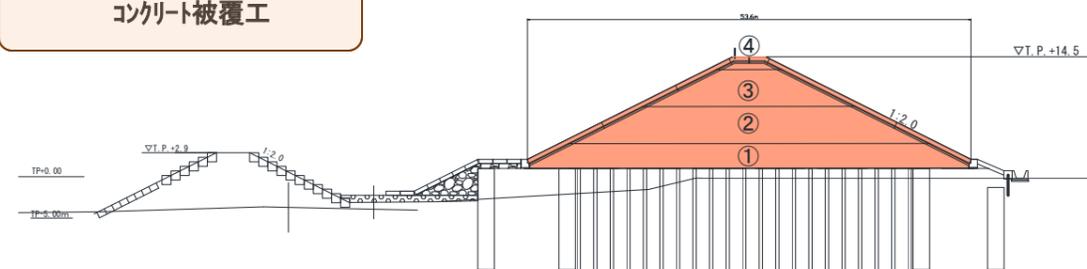
STEP3 護岸基礎工

地盤改良終了後、護岸基礎の施工を行います。



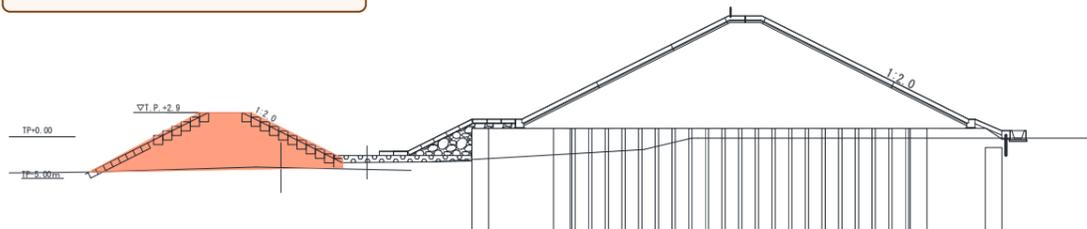
STEP4 2次盛土
コンクリート被覆工

2次盛土(TP+14.5m)およびコンクリート被覆工を①~④の順番で行います



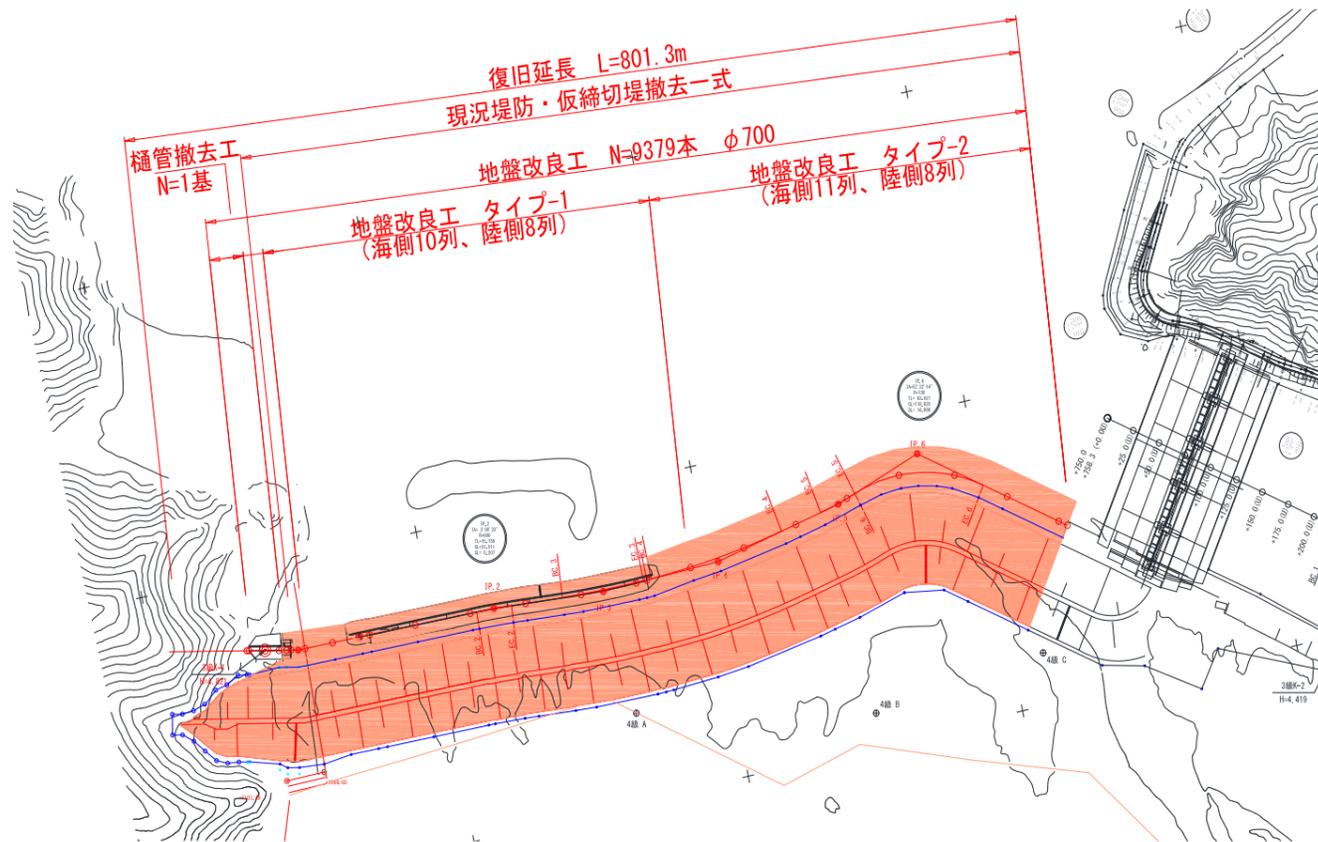
STEP5 仮堤防撤去工

既設の堤防及び被覆ブロックを撤去し完成です



片岸地先海岸災害復旧(23災570号)工事

全体平面図



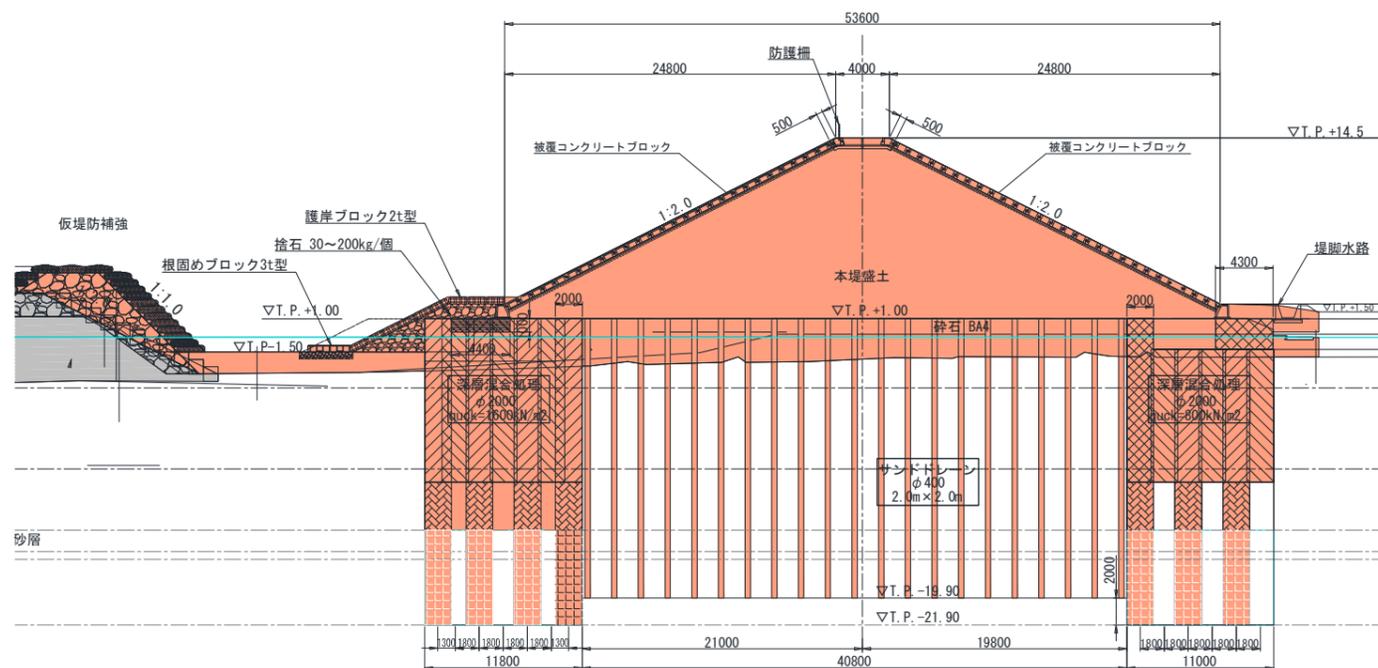
着工前 (平成 26 年 11 月撮影)

人と暮らしを守る防潮堤



現在 (平成 28 年 10 月撮影)

標準断面図



発注者: 岩手県

施工業者: (株)安藤ハザマ・若築建設(株)特定共同企業体